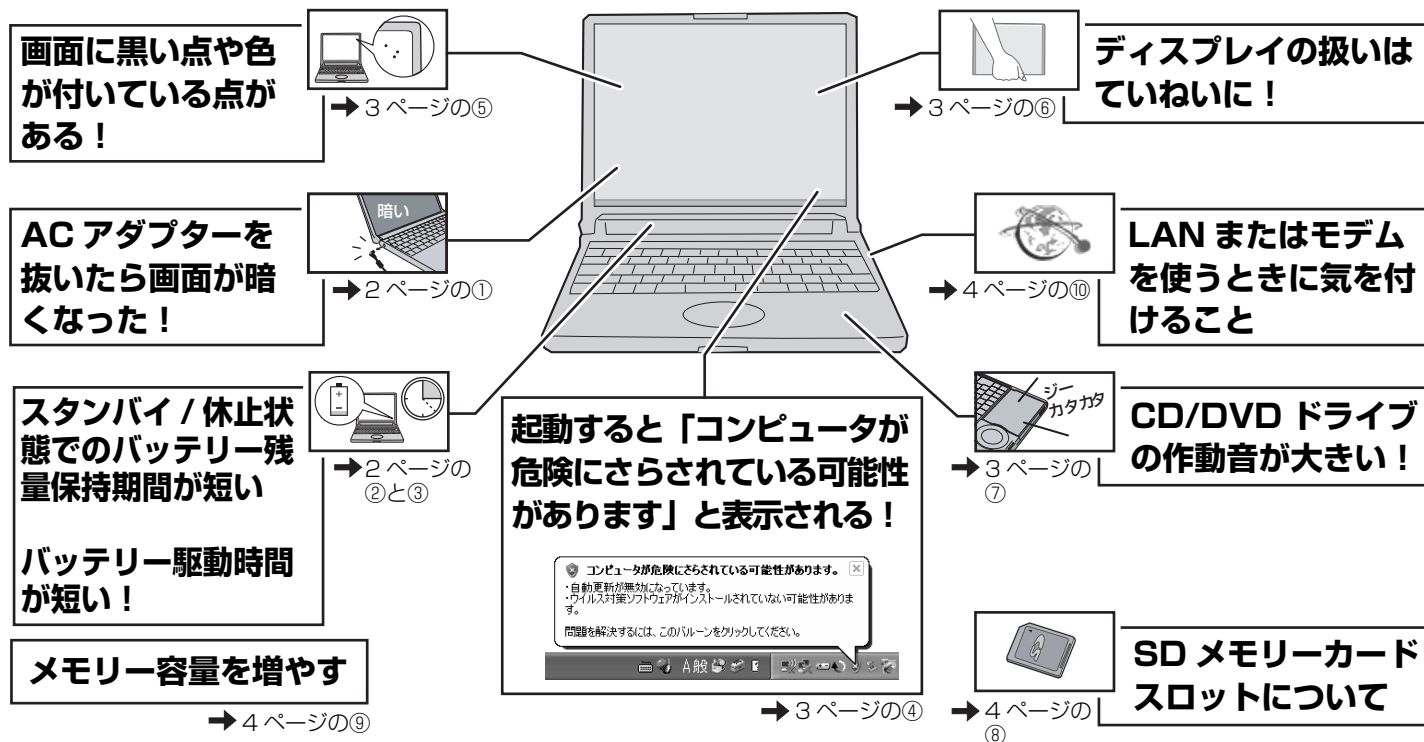
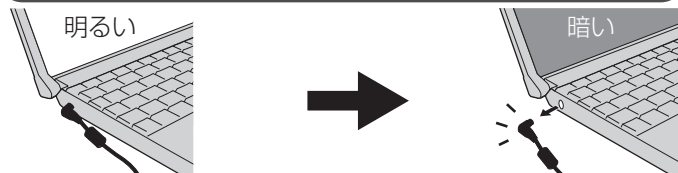
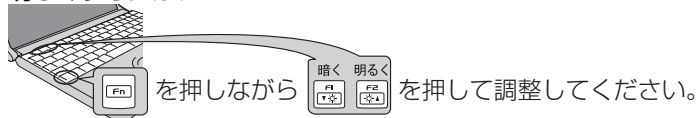
必ずお読みください

本書は、レッツノートを安全にお使いいただくために特に注意していただきたい点と、「よくある質問」について説明します。

『取扱説明書 基本ガイド』の「安全上のご注意」と合わせて、必ずご使用前にお読みいただき、安全にお使いください。

①ACアダプターを抜いたら画面が暗くなった！

これは故障ではありません。
明るくするには、

[Fn] を押しながら [F1]/[F2] を押して調整してください。

ただし、明るくするとバッテリーの駆動時間は短くなります。
詳しくは、『取扱説明書 基本ガイド』の「画面の明るさを調整する」をご覧ください。

②スタンバイ/休止状態でのバッテリー残量保持期間が短い

本機は、LAN Wake Up機能が有効に設定されています。このため、スタンバイ/休止状態でも電力を消費しますので、バッテリー残量保持期間が短くなります（保持期間は『取扱説明書 基本ガイド』をご覧ください）。
また、本機は操作やデバイスへのアクセスがない状態が一定時間続くと、自動的にスタンバイ状態に移行します。その後、自動的に休止状態に移行する設定にはなっていませんので、スタンバイ状態でバッテリー残量がなくなると、保存していないデータは失われます。
保持期間を延ばすには、LAN Wake Up機能を無効にしてください。

（➜ 『操作マニュアル』「（インターネット）」の「有線LANで接続する」）

③バッテリー駆動時間が短い！

バッテリーの駆動時間は、使い方や使用環境によって大きく変わります。（例えば、画面を明るくして使っているときは短くなります）
- 起動しているソフトを閉じる
- エコノミーモード (ECO) を無効にする
- 画面を暗くする

などの方法で、より長く使用することができます。

●駆動時間の測定方法

バッテリーの駆動時間は、他のメーカーとの比較のために共通の測定法として社団法人 電子情報技術産業協会の「JEITA バッテリ動作時間測定法（Ver.1.0)」を採用しています。測定された数値は、次の２つの方法でバッテリーが動作する時間を測定し、その平均をとった値です。

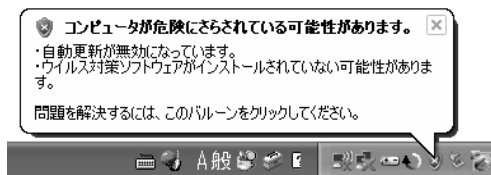
- 負荷をかけた状態での測定方法（測定法 a）
  内部 LCD の輝度（明るさ）を 20cd/m^2（最も暗い状態から [Fn] ＋ [F2] を４回押した状態）に設定し、指定の動画ファイル（MPEG1 形式）をハードディスクから読み出しながら再生し続ける。
- 負荷をかけない状態での測定方法（測定法 b）
  内部 LCD の輝度を最も暗い状態（[Fn] ＋ [F1] を繰り返し押し、それ以上暗くならない状態）に設定し、デスクトップ画面を表示したまま放置する。

詳しくは、『操作マニュアル』「（バッテリー）」や「（レッツノート活用）」の「消費電力を節約する」、および JEITA の Web サイト（http://it.jeita.or.jp/mobile/）をご覧ください。

JEITA 測定法は画面を暗くするなど消費電力を抑えた状態で測定しているため、画面を明るくして使っていたり、アプリケーションソフトをたくさん起動していたりすると、JEITA 測定法の約７～８割の駆動時間になります。

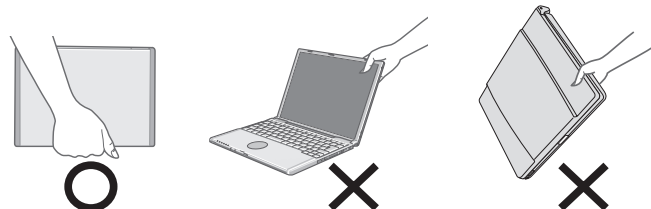
④起動すると「コンピュータが危険にさらされている可能性があります」と表示される!

これはウイルス対策ソフトのインストールをおすすめしているメッセージです。**故障やエラーのメッセージではありません。**
Windows XP では、ウイルス対策ソフトがインストールされているかどうかを定期的にチェックする機能が働くため、このメッセージが表示されます。

詳しくは、『困ったときのQ&A』「タスクトレイ」の「「コンピュータが危険にさらされている可能性があります」が表示された」をご覧ください。

⑤画面に黒い点や色が付いている点がある!

これは故障ではありません。
カラー液晶ディスプレイは精度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯（緑、赤、青色）するものがあります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。（有効画素が 99.998% 以上　画素欠けなどが 0.002% 以下の場合は、故障ではありません。）

⑥ディスプレイの扱いはていねいに!

ディスプレイの取り扱いには十分注意してください。

- 持ち運ぶ際は、ディスプレイやディスプレイ周りのキャビネット部を持たないでください。
- ディスプレイを閉じる際は、ラッチがきちんとかみ合う（ロックされる）まで上からしっかりと押して閉じてください。

CD/DVDドライブ内蔵モデルをお使いの方へ ⑦CD/DVDドライブの作動音が大きい!

これは故障ではありません。
内蔵 CD/DVD ドライブの電源を入れた直後、またはセットアップユーティリティの [DVD ドライブ電源] または [CD/DVD ドライブ電源] が [オン] の状態で本体の電源を入れた直後、CD/DVD ドライブから音がします。これは CD/DVD ドライブのモーターなどが作動した音で、故障ではありません。あらかじめご了承ください。

詳しくは、『困ったときの Q&A』「CD/DVD ドライブ」の「CD/DVD ドライブの振動や作動音が大きい」をご覧ください。

- CF-Y7（SXGA+）シリーズ　DVD-ROM & CD-R/RW ドライブ内蔵モデルをお使いの場合
  セットアップユーティリティの [DVD ドライブ電源] を [オフ] に設定していても、本体の電源を入れた直後に作動音がします（工場出荷時は [オフ] に設定）。故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

⑧SDメモリーカードスロットについて

容量2GBまでのPanasonic製SDメモリーカードの動作を確認済みです。**容量4GB以上のSDHCメモリーカードをお使いになる場合は、SDHC対応のカードリーダーまたはWindows Vista™へのアップグレードが必要です。**SDHC対応のカードリーダーは、Panasonicパソコン周辺機器（P3）にてご用意しています（詳しくは弊社ホームページをご覧ください）。Windows Vista™へのアップグレードについてはお客さまの責任となりますので、あらかじめご了承ください。

⑨メモリー容量を増やす

メモリー容量を増やす際は、推奨のRAMモジュールをお使いください。

●推奨のRAMモジュール（2007年5月1日現在）
パナソニック製　CF-BAW0512U（512MB）
　　　　　　　　CF-BAW1024U（1GB）

● RAMモジュールの取り付け方
『取扱説明書 基本ガイド』の「メモリー容量を増やす」をご覧ください。

●増設後のメモリー容量（最大）および拡張メモリースロットの仕様
『取扱説明書 基本ガイド』などの「仕様」をご覧ください。

●増設後、電源が入らない場合
RAMモジュールを取り外して再度電源を入れてください。詳しくは、『取扱説明書 基本ガイド』「困ったとき」の「起動/終了/スタンバイ/休止状態のQ&A」をご覧ください。

⑩LANまたはモデムを使うときに気を付けること

⚠注意

LANコネクターに電話回線や指定以外のネットワークを接続しない

LANコネクターに以下のようなネットワークや回線を接続すると、火災・感電の原因になることがあります。

● 1000BASE-T*1、100BASE-TX、10BASE-T以外のネットワーク
●電話回線（IP電話、一般電話回線、内線電話回線（構内交換機）、デジタル公衆電話など）

モデムは一般電話回線で使用する

会社、事務所などの内線電話回線（構内交換機）やデジタル公衆電話に接続したり、本機で対応していない国や地域*2で使用したりすると、火災・感電の原因になることがあります。

*1 1000BASE-Tに対応していない機種もあります。詳しくは付属の『取扱説明書 基本ガイド』の「仕様」をご覧ください。
*2 本機のモデムが対応している国や地域については、付属の『取扱説明書 基本ガイド』の「仕様」をご覧ください。
・電話回線について詳しくは、電話会社または電話回線の管理者にお問い合わせください。

FJ0507-0
DFQW1170ZA